「いのち」を語り合う　がん教育
～対話がはぐくむ健康への主体的な意識づくり～

大垣市中学校保健体育部会



R7．12．9　大垣市立興文中学校

（講師）
★がん専門医　進藤　　丈　医師
★がん経験者　彦田かな子　さん
による『いのちの授業』

問題　これはどんな疾病でしょう？

ヒント1　体のいたるところにできる

ヒント2　年をとればとるほどこの病気にかかる

ヒント3　ウイルスが原因のものもある

ヒント4　自覚症状が出るまでに約10～20年

ヒント5　日本人が2人に1人かかる病気である

答え　**がん**

「がん教育」が位置付くまで

年度	こ と が ら
Ｈ２８	・改正がん対策基本法に「がんに関する教育の推進のために必要な施策を講ずる」
Ｈ２９	・第３期がん対策推進基本計画（Ｈ２９～Ｒ４）に「外部講師の活用体制を整備し、がん教育の充実に努める」 ・新中学校学習指導要領保健体育編に、２年生の内容として「がんの予防」が新たに位置付く
Ｈ３０	・大垣市教委、大垣市民病院、医療関係者等が、次年度からの「がん教育研修会」の開催や「授業モデル」の作成等を行うことを確認
Ｒ１	・赤坂中でがん教育「大垣モデル」を作成し、実践
Ｒ２	・市保体部会等において、関係教諭等に公開
Ｒ３	・市内全中学校へ医師及びがん経験者を派遣し、授業を実施
	：
Ｒ８	・岐阜県学校保健研究大会で実践発表

「学校におけるがん教育の在り方について（報告）」（H27．３）

1. 学校における「がん教育」の目的

◇正しい理解と行動：日本人に最多の「がん」について適切な態度を身につける。

◇基本の視点：「健康と命（いのち）の大切さ」を育む。

2. がん教育が目指すもの

◇健康教育全体の充実：病気予防や望ましい生活習慣の確立につなげる。

◇特別な扱いは不要：がん単体ではなく、幅広い健康課題へ展開する。

3. 実施のアプローチ

◇外部連携：専門家やがん患者・経験者の協力を得る。

◇地域と学校の主体性：地域の実情に応じたフレキシブルな取り組みを行う。

3 がんの予防

見つける

聞いたことがある「がん」に、○を付けてみましょう。

□ 胃がん　□ 肺がん　□ 大腸がん　□ 乳がん　□ 肝臓がん

学習課題

がんとはどのような疾病でしょうか。また、がんを予防するにはどのようなことが必要でしょうか。

課題の解決

キーワード　□ がんの要因　□ がんの予防　□ がん検診

1 がんという疾病

がんの発生の仕方を調べてみましょう。▶資料1

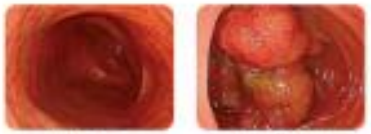
がんとは、体の正常な細胞が異常な細胞（がん細胞）に変化して勝手に増殖することにより、周囲の大切な組織を壊してしまう疾病です。がんは、全ての臓器に発生する可能性があり、一般的には、肺がん、胃がんなど、発生した臓器の名前を付けてよんでいます[1]▶資料2。また、がんの種類や状態によって、発見のしやすさ、治療方法、治りやすさなどが違います。

資料1 がんの発生と経過



資料2 がんによる死亡のうちの主な部位別割合（2022年）




健康な大腸　がんのできた大腸

[1] 白血病や骨肉腫のように、「がん」という名前でないがんもある。

2 がんの要因と予防

がんの要因を調べてみましょう。▶資料3

がんの要因には、喫煙や過度の飲酒、不適切な食事、運動不足といった生活習慣や、細菌・ウイルスの感染[1]などさまざまなものがあります。自分でできる**がんの予防**としては、適切な生活習慣を身につけることが有効です。

[1] 例えば、ピロリ菌は胃がん、肝炎ウイルスB・Cは肝臓がん、ヒトパピローマウイルスは子宮がんの発生に関わっているといわれる。

資料3 日本人におけるがんの要因



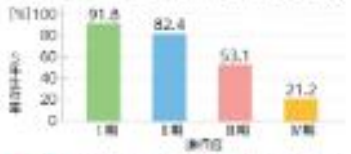
▶P.96／喫煙と健康

3 がんの早期発見と回復

右の資料からどのようなことが分かるか、話し合ってみましょう。▶資料4

がんは、進行するほど治りにくくなります。健康診断やがん検診などで早期に異常を発見することは、がんの治療や回復のために重要です。また、がんにはいくつかの治療方法があり、患者の同意に基づいて治療方針が決定されます。

資料4 がんが発見されたときの進行度と5年相対生存率[1]



ポイント がんは大きさやほかの臓器への広がりによって、4つの進行度に分けられる。数字が大きくなるにつれて、がんが進行している状態を示す。

▶P.106／がんについてもっと知ろう
▶P.154／健康を守る社会の取り組み

活用する

新旧のがんを防ぐための12か条を読み比べて、気づいたことを挙げてみましょう。

資料5 がんを防ぐための12か条新旧比較

	がんを防ぐための新12か条（2011年）	がんを防ぐための12か条（1976年）
1条	たばこは吸わない	バランスのとれた栄養をとる
2条	他人のたばこの煙をできるだけ避ける	毎日、変化のある食生活を
3条	お酒はほどほどに	食べすぎを避け、脂肪は控えめに
4条	バランスのとれた食生活を	お酒はほどほどに
5条	定期的に自分の体調をチェックしよう	たばこは吸わないように
6条	野菜や果物は豊富に	食べ物から適量のビタミンと繊維質のものをとる
7条	適切に運動	塩辛いものは少なめに、あまり熱いものは冷ましてから
8条	適切な体重維持	焦げた部分は避ける
9条	ウイルスや細菌の感染予防と治療	かびのついたものに注意
10条	定期的ながん検診を	日光に当たりすぎない
11条	身体の異常に気がついたら、すぐに受診を	適度にスポーツをする
12条	正しいがん情報でがんを知ることから	体を清潔に

※中学生は喫煙も飲酒もしてはいけない。

広げる

自分の生活を振り返って、がんを予防するためにどんなことに気をつけたらよいか、考えてみましょう。

東京書籍『新編　新しい保健体育』

「がん教育」大垣モデル作成の留意点

✓持続可能なプラン

✓生徒の主体的な学び

✓教師と外部講師の役割

（専門医と経験者）

✓学校や生徒の実情に対応





中学校「がん教育」　大垣モデル

【背景】
・生涯のうち国民の２人に１人がかかると推測されるがんは重要な課題であり、健康に関する国民の基礎的教養として身に付けておくべきものになりつつある。
・改正がん対策基本法(H28)及び国の第３期がん対策基本計画(H29)にがんに関する教育の推進が位置付けられた。
・Ｒ３より中学校学習指導要領保健体育編に「がんの予防」が位置付けられ、必修となった。

【定義】（出典：「学校におけるがん教育の在り方について」文科省検討会）
・がん教育は、健康教育の一環として、がんについて正しい理解と、がん患者や家族などのがんと向き合う人々に対する共感的な理解を深めることを通して、自他の健康と命の大切さについて学び、共に生きる社会づくりに寄与する資質や能力の育成を図る教育である。

【目標】
・がんについて正しく理解することができるようにする
・健康と命の大切さについて主体的に考えることができるようにする

無理なく、確実に！

	１時間目　「保健体育」	２時間目　「学級活動」
指導者	**保健体育担当教員**	**医師・がん経験者**
授業形態	２年生　**学級ごと**	２年生　**学年全員**
主な内容	「がんの予防」 ◇がんの仕組みや要因、現状などを理解するとともに、誰にでもなり得る病気であることや、がんの予防の仕方を理解する。 ①がんについて知っていることを発表する ②資料からわかったことを発表する ③身近な人にがん予防の手紙を書く ④医師やがん経験者に聞きたいことを書く	「命の大切さ」 ◇医師やがん経験者の話を聞くことを通して、健康や命の大切さについて、主体的に考えることができる。 ①がんについて理解を深める（前時の補足、質問に答える） ②がん経験者の体験や願いを聞く ③話を聞いて感じたことを交流する ④外部講師に手紙を書く
留意点	・事前アンケートで、配慮を要する生徒を把握する。 ・②でグループ活動を位置付けることで、これまでに習得している知識を引き出すなど主体的な学習を生み出す。	・医師やがん経験者と事前の打合せを行い、内容を詰める。 ・①では、前時の質問に答える形で、がんについての説明をしていただく。

第1時：保健体育（保健）授業の工夫



①興味・関心をもたせる導入

②これまでに習得した知識や経験を生かし、主体的に追究することができる展開

③さらなる疑問や追究したい内容を顕在化し、次時につなぐまとめ

①これから始まる「がん」の学習へ誘う

【例１】
〇割合の大きさを尋ねる
・花粉症
・Tカードを持っている人
・LINEの利用者
・がん経験者
【例２】
〇「がん」について知っていることを発表する



②主体的・対話的な学びを生み出す

■グループ追究（例）
→ホワイトボード等にまとめ、記述

がんの種類と原因	がんの予防	がん検診
がんの治療法	緩和ケア	がん対策



②主体的・対話的な学びを生み出すために

■全体発表
☞グループごとに追究し、
まとめたことを発表





③学習したことをまとめ、次時につなぐ

★身近な大切な人への手紙
『がんにならないために、やるとよいことを書こう！』

★お父さん、お母さんへ
　検診は面倒くさがらず、ちゃんと行ってね。早く見つければ95%は治るらしいよ。季節の野菜を食べるといいよ。今は白菜がおいしいよ。

★A先生へ
　お酒の飲みすぎで倒れたとか、太ったとか聞くけど、お酒はほどほどにして、ちゃんと運動してね。野菜は好んで食べていないから、ちゃんと食べてね。

第2時：外部講師参加授業の工夫



④第１時の後、外部講師にもっと聞きたいこと、知りたいことを書かせ、それをもとに事前打合せを行う

⑤授業後、学習のまとめとして、講師にメッセージを書く

④外部講師との打合せ

★外部講師に聞きたいこと
・もっと知りたいこと、専門的な内容や経験談など

★専門医へ質問
・治すのにどのくらいの時間とお金がかかりますか
・心臓にがんができないのはなぜですか
・検診はどのタイミングで行くとよいですか

★がん経験者へ質問
・がんと診断されたとき、どんな気持ちでしたか、家族の反応は
・治療中は普通に生活できましたか
・苦しかったり、辛かったりしたことはどんなことですか

⑤授業後の外部講師へのメッセージ

祖父のがん体験から接し方に悩み、笑顔で過ごした経験があり、授業を通してがんを身近に感じて健康への関心が高まりました。今後はがんに限らず苦しんでいる仲間に積極的に声をかけていきたいです。



がん患者は暗いと思っていましたが明るくて印象が変わりました。専門医の先生の話が池上彰のように分かりやすく、自分も将来定期的に検診へ行きたいと思いました。

「一日一日を大切に生きる」という言葉から命の大切さを学びました。「死ね」などの言葉は絶対に使わず、周りに悩んでいる人がいたら話を聞いて力になりたいです。

外部講師の方の思いを聞いてみよう

元大垣市民病院　副院長　進藤　丈　先生





学校における

がん教育の手引き



令和５年３月

岐阜県教育委員会

目　次

1　学校におけるがん教育の考え方　p.3～13

1　がん教育の定義　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
2　がん教育の目標　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3
3　がん教育の具体的な内容　・・・・・・・・・・・・・・・　3
4　学習指導要領における「がん」に関する記載　・・・　7
5　学校教育活動全体でのがん教育の推進　・・・・・・・　9
（1）がん教育推進にあたっての留意点　・・・・・・・　9
（2）がん教育実施にあたっての配慮事項　・・・・・・　11
（3）がん教育岐阜モデル　・・・・・・・・・・・・・・・　11
6　外部講師の協力について　・・・・・・・・・・・・・・・　12
（1）期待される効果　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12
（2）外部講師の協力を得て行う授業の例　・・・・・・　13
（3）依頼に当たっての留意点　・・・・・・・・・・・・　13
（4）外部講師の依頼方法　・・・・・・・・・・・・・・・　13

2　依頼を受けた外部講師の方へ　p.16

3　実践事例　p.17～26

4　モデル授業指導案　p.27～35

5　出典及び参考資料　p.36～43

6　相談窓口等　p.44

「いのち」を語り合う　がん教育　～対話がはぐくむ健康への主体的な意識づくり～

がん教育岐阜モデル

図中ア～ケの指導内容を適宜関連付け、健康教育の一環として実施する。

必修

体育・保健体育

ア．がんとは（がんの要因等）
イ．がんの種類とその経過
ウ．我が国のがんの状況
エ．がんの予防
オ．がんの早期発見・がん検診
カ．がんの治療法

※小学校においては、ア～ウについて触れること。

小学校

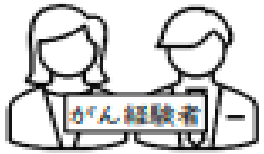
重点指導内容

高等学校

A モデル

道徳科・総合的な学習（探究）の時間

ク．がん患者の生活の質
ケ．がん患者への理解と共生



B モデル

保健体育

エ．がんの予防
オ．がんの早期発見・がん検診



C モデル

学級活動

カ．がんの治療法
キ．がん治療における緩和ケア



D モデル

学級活動（ＬＨＲ）

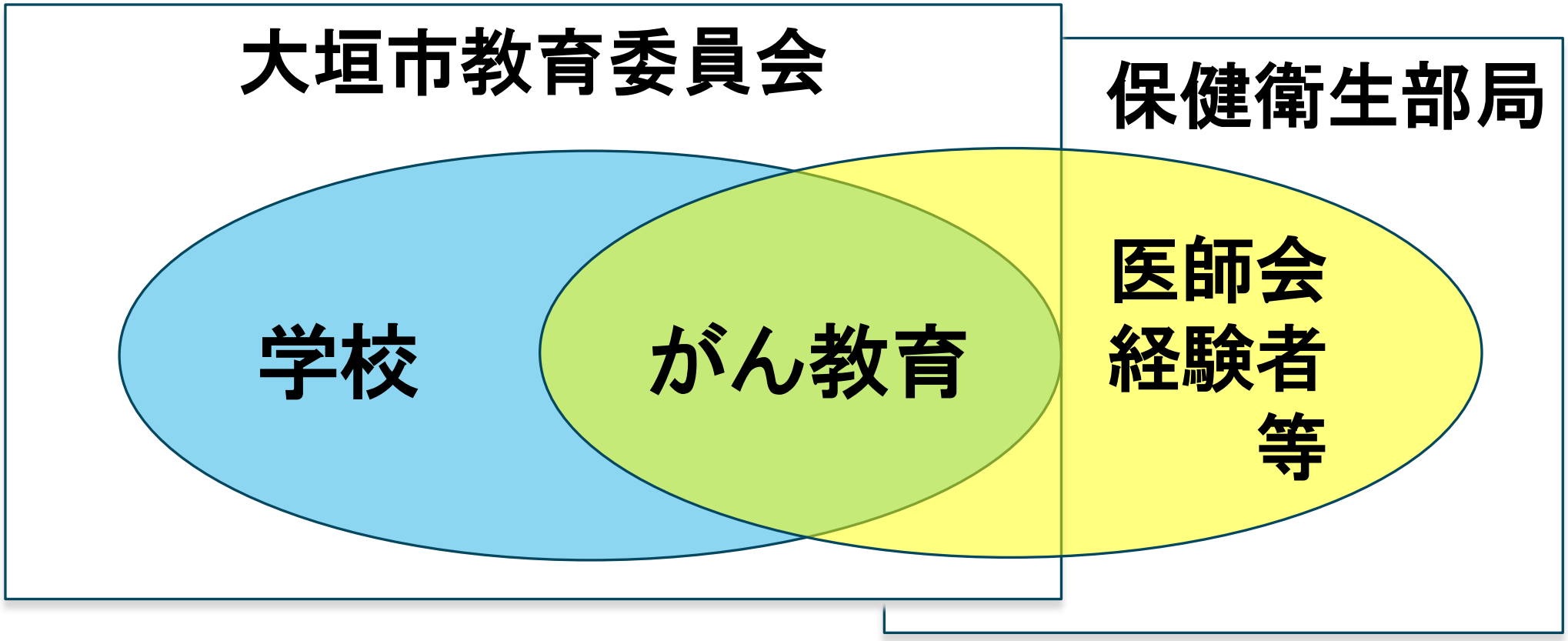
ク．がん患者の生活の質
ケ．がん患者への理解と共生





学校におけるがん教育の手引き（岐阜県教育委員会　R5.3）より

大垣市で「がん教育」が継続的に行われているわけ！





【普及啓発への教育委員会の役割】　※外部講師を活用したがん教育ガイドライン（文部科学省・H28．4）

　がん教育を推進していくためには**教育委員会の役割が重要**である。　外部講師を活用したがん教育は,国や地方自治体独自の予算で取組が始まったところであり, 今後,全ての学校でがん教育を推進するためには,教育委員会の協力の下,地域の実情に応じ た取組を行うことが重要である。

R8年度「がん教育」外部講師派遣計画

学校名	実施日	医療関係者（専門医）		がん経験者	
興文中学校	12/2(水)	市民病院	安部　崇	れんげそう岐阜	橋渡　智美
東中学校	12/4(金)	市民病院	野元　正崇	れんげそう岐阜	橋渡　智美
西中学校	11/24(火)	医師会	進藤　丈	れんげそう岐阜	渡邊　泰子
南中学校	12/17(木)	医師会	西尾　浩志	れんげそう岐阜	安江　京子
北中学校	12/16(水)	医師会	竹中　清之	市民病院がん相談支援センター	佐藤　弘子
江並中学校	10/30(金)	市民病院	中島　治典	市民病院がん相談支援センター	佐藤　弘子
赤坂中学校	12/8(火)	医師会	進藤　丈	れんげそう岐阜	佐々木　多美子
西部中学校	11/13(金)	医師会	井原　頌	しゃちほこ記念	彦田　かな子
星和中学校	11/27(金)	医師会	井口　洋一	しゃちほこ記念	彦田　かな子
上石津学園	10/6(火)	医師会	進藤　丈	れんげそう岐阜	木村　直子



ご清聴ありがとうございました。